



これだけは押さえておきたい!

宿泊業界の基礎

STEP2 宿泊業界ではたらく魅力と宿泊施設の種類

宿泊業界ではたらく魅力

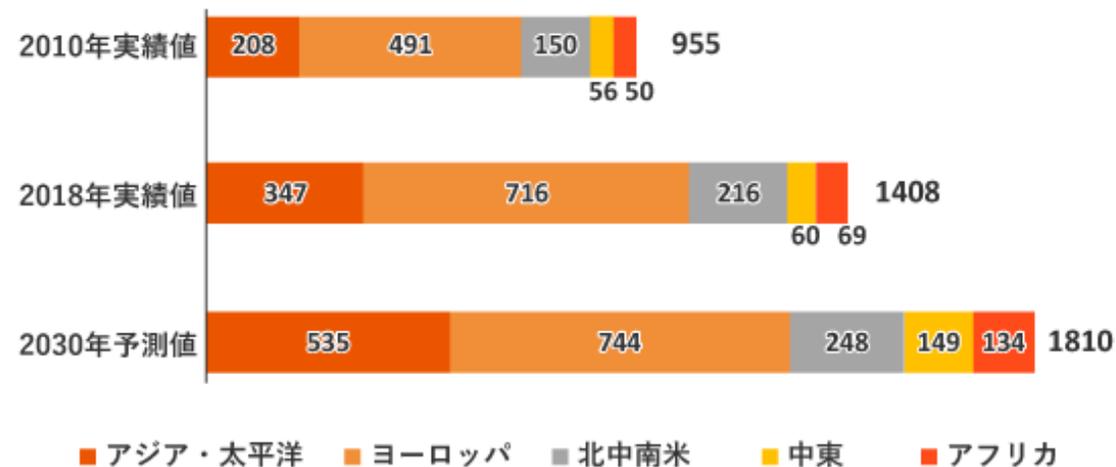
1. 宿泊業界は成長産業

2019年のデータによると世界の観光客数は2018年から2030年にかけて29%もの増加が見込まれています。

宿泊業界が属する観光業界は世界的成長産業なのです。

▶ 世界の観光客数と成長予測

(単位：百万人)



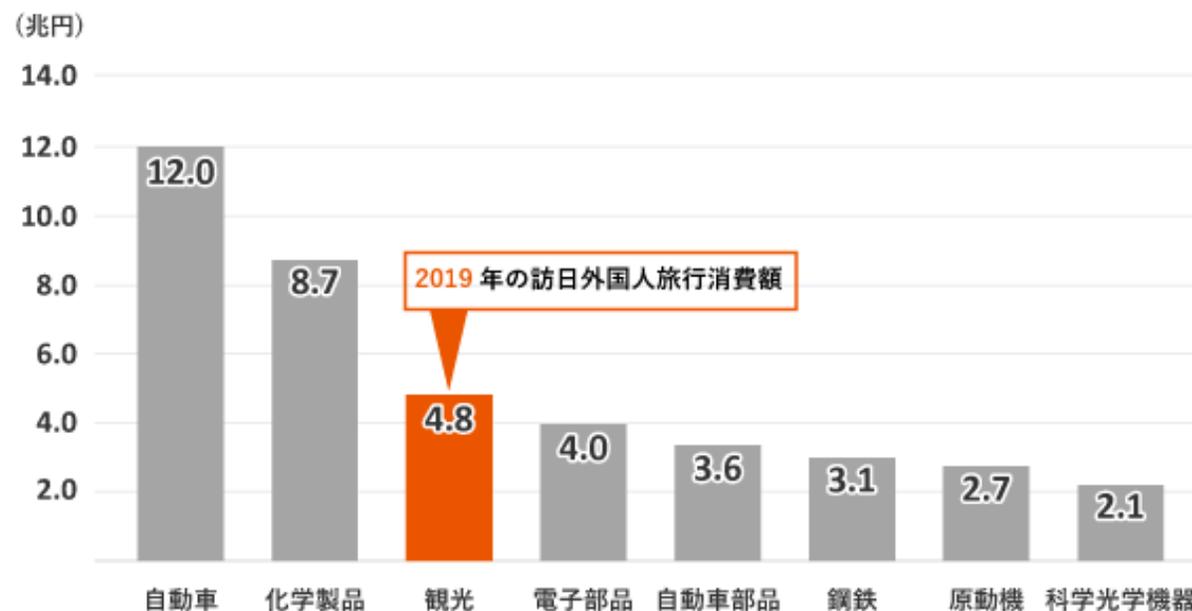
出典：世界観光機関 (UN Tourism)

1. 宿泊業界は成長産業

訪日外国人が日本でお金を使うことで、日本は外貨を獲得します。同じく外貨を獲得する輸出産業と比較すると、訪日外国人旅行消費額は電子部品を上回り、自動車と化学製品に次ぐ規模であることがわかります。

2030年には15兆円を目指しており、現在の自動車産業を越える市場規模が期待されています。

▶ 訪日外国人旅行消費額と製品別輸出額との比較 (2019年)



出典：観光庁、財務省

2. 好きや得意を活かして働ける

- ✓ 旅行が好き！
- ✓ 英語が得意！
- ✓ 人と話すのが好き！
- ✓ 人に喜んでもらうのが好き！
- ✓ 海外の人と交流したい！



⇒ 宿泊業界ならそんな「好き」や「得意」を仕事にできます！

宿泊施設の種類

宿泊施設の分類の代表例

- ・ シティホテル
- ・ ビジネスホテル
- ・ リゾートホテル
- ・ 複合型ホテル
- ・ ブティックホテル
- ・ 旅館

シティホテル

特徴	都市の中心部に立地し、宿泊設備としての客室のほか、レストランや宴会場、会議室などを備えている。大規模でフルサービスであることが特徴。
立地	大都市の中心部や地方都市
価格帯	最高級～中間

ビジネスホテル

特徴	出張需要をメインにしたホテル。駅前など交通の便がよい。シングルルームがメインでサービスは最小限のため、比較的安価である。
立地	都市部の駅周辺
価格帯	中間～低価格

リゾートホテル

特徴	海や山などに囲まれたリゾート地に位置するホテル。ホテル内にレストランやカフェ、バー、スパ、プールなどがあり、日常から離れてゆったりと過ごすことができる。
立地	海辺、高原、湖、温泉、スキー場、ゴルフ場など
価格帯	高級
代表的なリゾート地	沖縄、軽井沢、那須、箱根など

複合型ホテル

特徴	テーマパークや商業施設、駅ターミナルビル、空港などの他業種とドッキングしているホテル。
立地	都市部や行楽地
価格帯	最高級、高級

ブティックホテル

特徴	コンセプトホテル、ライフスタイルホテル、デザイナーズホテルと呼ばれることもある。比較的小規模ながらも、ユニークなデザインやサービス等を売りにしているテーマ性のあるホテル。
立地	都市部
価格帯	高級～中間

旅館

特徴	日本の伝統的な宿泊施設で、施設内に温泉等の大浴場があることが多い。ホテルとの違いは、和室で部屋数が比較的少ないこと。基本的には食事付で、和懐石が提供されることが多い。
立地	観光地や温泉地
価格帯	高級～中間